

### プログラム13

地域のゴミマップを作ろう（環境保全活動）

#### 目的

- ・ 地域のゴミの状況を知る。
- ・ ゴミの出る原因や対策を考える。
- ・ 自分たちの地域を知る。



#### 概要

身近な地域に落ちているゴミをみんなで拾って、落ちているゴミの分布状況を知り、ゴミがどうして落ちているのか、どうすれば減らすことができるのかをみんなで考える。

#### 対象

小学生から大人まで（人数は10名程度以上）

#### 実施時期

降雪のない期間

#### 所要時間

2時間～3時間程度

#### 準備物

##### <ごみ調査>

- ・ ゴミを集める地域の小さめの白地図（各グループで持ち歩くもの、グループ数分）  
（時間があれば、参加者で作成してみるのもよい。この場合は、A3程度の大きさの紙）
- ・ 筆記用具（参加者数分）
- ・ バインダー（グループ数分）
- ・ ゴミ袋（グループ数×分別種類数分）
- ・ 軍手（参加者数分）
- ・ 火ばさみ（グループ数分）

##### <マップ作り>

- ・ みんなでゴミの状況を確認するための、大きめの白地図（1枚）  
（大判紙などに、あらかじめ作成しておく。地図はいずれも住宅地図を参考にして作成す

るとよい)

- ・ マーカー（8色程度のセットをグループ数分）
- ・ 小さな丸いシールのシート（ゴミの種類毎に色を決めておく）

<振り返り>

- ・ 振り返りシート（参加者数分）

## 内容

<ごみ調査>

- ・ 参加者を5名程度のグループに分ける。  
（あらかじめグループ分けをしておいてもよいし、集まった時点でランダムにグループ分けを行ってもよい。大人グループと子どもグループに分けて活動すると、子どもグループも積極的に参加できる。）
- ・ 各グループの担当する地区を決める。
- ・ （時間があれば）各グループで担当する地域の小さめの白地図作りをする。
- ・ 小さめの白地図に、目印となる建物や標識など、思い出して記入する。
- ・ 帰ってくる時刻を確認して、グループ毎にゴミ拾いに出かける。  
（白地図、バインダー、筆記用具、ゴミ袋、軍手、火ばさみを忘れずに）
- ・ ゴミを拾ったら、白地図にゴミの種類や数を記入する。
- ・ 歩いている途中で見つけた気になる建物（付近のごみに関係が深そうなスーパー、コンビニ、公園等）なども記録しておく。



<マップ作り>

- ・ 各グループから、ゴミの状況を発表してもらう。それを、みんなで見られるように張った大きめの白地図に、ゴミの種類をマーカーやシールで色分けして記入する。
- ・ 各グループで、ゴミがそれぞれの場所にあった理由を、なるべく現実的に考える。理由が想像できないものは、わからないままでよい。
- ・ 各グループから、ゴミのあった理由について、発表する。
- ・ 地域に落ちているゴミを減らすために、自分たちでできることを、各グループで考える。
- ・ 考えたことを全体で発表する。
- ・ 集まったゴミをみんなで分担して持ち帰る。



<振り返り>

- ・ 今日の活動で気付いたことなどを、各自で振り返りシートに記入する。

- ・ 感想や今日からやろうと決めたことなどを、みんなで発表しあう。

### 安全対策や配慮事項

- ・ 子どもの安全を考え、手を保護するための軍手や火ばさみを必ず使用する。予想されるゴミの種類によっては、バケツなどもあるとよい。
- ・ 自動車など交通安全にも気を付ける。
- ・ 子どもグループを編成する場合は、必ず大人が付き添うこと。ただし、その場合、大人は子どもたちの安全確保に努めることとし、活動内容にはなるべく踏み込まないようにする。
- ・ 調査から戻ったら、必ず手を洗う。
- ・ 実施時間が長い場合は、適宜休憩をとり、お茶やお菓子でコミュニケーションをとるのもよい。

### 展開や応用

- ・ プログラム 15「ごみと森の問題について考えよう」の「ごみと森について（クイズ）」を利用するのもよい。
- ・ ごみが出る原因などで特定できるものがあったら、それに対して注意を喚起するような看板などを作成する。
- ・ 地域の広報などで活動内容を取り上げてもらうことで、地域の環境美化につなげる。
- ・ 継続的な美化活動として実施する場合は、市町村が支援している場合もあるので、相談するとよい。

### プログラム提供団体

団体名・担当者名 富山 YMCA 地球っこスクール 土肥和美（どい かずみ）

住所 富山市堤町通り 1-3-14

電話番号 076-425-9001

電子メール toy-ymca@pl.coralnet.or.jp

ホームページ <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/ymca/index.html>

団体の概要 地球っこスクールでは、自然、環境、国際、異文化などいろいろなテーマのもと、自分たちの住む地球について体験学習を通して考えます。専門講師が入ります。内容は、館外活動（田植え・ミサゴとホテルの観察・イグルー作りなど）、館内活動（おもしろ科学実験・フェアトレードなど）などです。